

2021年度 独創的研究助成費 実績報告書

2022年 3月25日

報告者	学科名	子ども	職名	講師	氏名	樟本千里
研究課題	保育者の言語的働きかけにみる焦点化の違いが幼児の向社会性に及ぼす影響					
研究組織	氏名	所属・職	専門分野	役割分担		
	代表	樟本千里	子ども学科・講師	教育心理	計画者・実施	
	分担者					
研究実績の概要	<p>研究計画が実施できなかった。</p> <p>【理由】 調査に参加する被験者を獲得していたが、予備調査を予定であった夏以降に、保育所等への新型コロナウイルスの感染拡大、未就学者への感染拡大がみられ、調査を予定していた、9月、2月ともに実施が難しい状況となった。 調査の場所を変えることも検討したが、調査に使う予定であった誤信念課題（TOM）の入手の見通しが立たず（製作者が病気のため再販未定）、ベースとなる検査用具をそろえることに時間を要したことも、実施ができなかった一因である。</p> <p>【今後の実施予定】 誤信念課題（TOM）については他所から入手することができたため、他の調査用具である図版等の準備も進めたい。社会の状況が許せば、調査を受け入れてくれる幼稚園や保育園は獲得できているので、来年度こそは調査を行いたい。調査を保護者に依頼し、被験者を子どもとするオンラインの調査方法は避けたいと思っている。</p>					
成果資料目録						